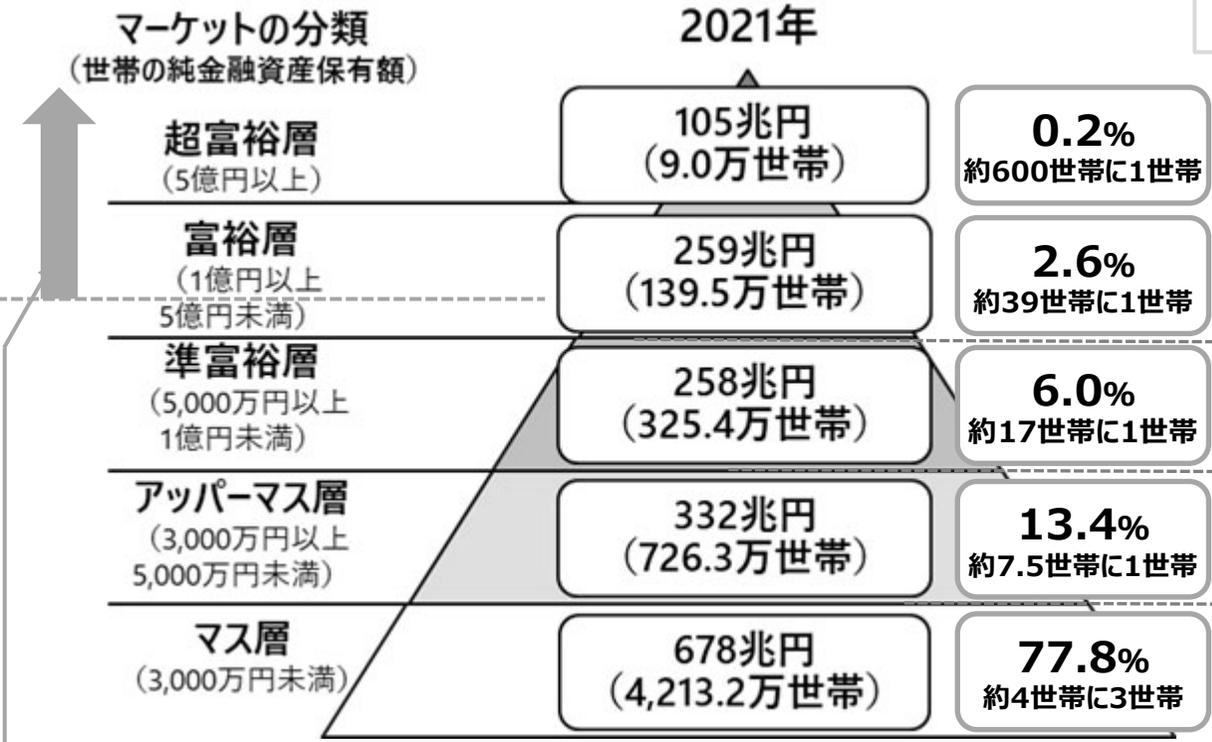


本日の深掘りウォッチ：日本で、富裕層（保有資産1億円以上）といわれる人は、何人（何世帯）いるのか！？

野村総研が、2021年の日本における富裕層の規模の推計結果を発表しました（2023年3月1日）。その結果は、「純金融保有資産※」が富裕層（1億円以上5億円未満／139.5万世帯）および超富裕層（5億円超／9.0万世帯）の数は、推計を開始した05年以降最多の149万世帯となりました！これは、前回の19年推計から約12%も増加した結果となります！

※「純金融保有資産」は、自宅や投資用の不動産を含んでおらず、**預貯金、株式、債券、投資信託、生命保険や年金保険など金融資産だけの合計**となります。また不動産購入のための借入額は控除されています。

純金融資産保有額の階層別にみた保有資産規模と世帯数



過去10年近くにわたって富裕層・超富裕層の世帯数および純金融資産保有額が増加している要因は、**株式などの資産価格の上昇**により、**富裕層・超富裕層の保有資産額が増大したこと**に加え、**金融資産を運用（投資）している準富裕層の一部が富裕層に、そして富裕層の一部が超富裕層に移行したため**と考えられます。

1億円以上の  
富裕層は、  
① %  
約100世帯に3世帯弱

5000万円以上の  
準富裕層は、  
8.8%  
約10世帯に1世帯弱

3000万円以上の  
アッパーマス層は、  
② %  
約5世帯に1世帯強

1億以上保有の億万長者が、約2.7%ということは、周りを見渡して、30人（30世帯）いたら約1人は億万長者ということ！！自身のお客さまの中にも、きっと億万長者は身近にいると思われます！こうなったら、貯蓄性商品は1億以上の型決めプランを作り、ご案内していきましょう～♪

(100万ドル=約1億4000万円以上)の  
富裕層は、③ 万人 (人口の約3%) / スイスのUBS (日経2024.9.12)

